

令和3年度 五ヶ瀬川学識者懇談会

■ 令和3年度五ヶ瀬川学識者懇談会(WEB併用)を開催

開催日時：令和3年11月19日(金) 14:00~16:00

開催場所：延岡河川国道事務所3F会議室(web併用型)

出席委員：入江委員、杉尾委員長、鈴木委員、成迫委員、松岡委員、村上委員、村瀬委員、山内委員(アイエ順)

■ 五ヶ瀬川学識者懇談会の規約内容の確認、「五ヶ瀬川水系河川整備計画の点検」ならびに

「五ヶ瀬川直轄河川改修事業の事業再評価」、「五ヶ瀬川総合水系環境整備事業の事業再評価」を実施した

○ 議事内容

- ・規約の確認 ・五ヶ瀬川水系河川整備計画の点検
- ・五ヶ瀬川直轄河川改修事業 事業再評価 ・五ヶ瀬川総合水系環境整備事業 事業再評価

○ 審議結果

- ・五ヶ瀬川水系河川整備計画は、「引き続き、現整備計画に基づき、河川整備を実施する」ことで了承された。
- ・五ヶ瀬川河川改修事業(事業再評価)は、対応方針(原案)どおり「事業継続」で了承された。
- ・五ヶ瀬川総合水系環境整備事業(事業再評価)は、対応方針(原案)どおり「事業継続」で了承された。

○ 主な意見・コメント等

【※青字は、事務局からの説明・回答等】

【規約】

- ・学識者懇談会の規約の了承、ならびに杉尾委員が委員長に選出された。

【整備計画の点検】

- ・平成17年以降大きな水害がないため、水害の記憶が薄れてきている。危機管理の重要性がうまく伝わっていない印象があるので、取り組みを考えていく必要がある。
- ・防災に関して、高齢者への意識啓発を考えて欲しい。
- ・かわまち大賞の賞状とトロフィーなど多くの方の目に付きやすい場所に置くなど、意識啓発に努めるなど、五ヶ瀬川の魅力がますます向上するよう、さらなる景観形成を目指して取り組んでほしい。
- ・前回からの変化として、流域治水の観点で様々な施策について関係機関とともに策定・公表しているなか、今後、多自然川づくりなどのグリーンインフラの考えも併せて、とりまとめ公表予定。

【河川改修事業の事業再評価】

- ・河川防災ステーションは平常時の活用など、今後、延岡市と調整を図るようお願いしたい。
→ 今後、延岡市と調整を図ることとしたい。
- ・浸水想定区域の情報は非常に重要。想定以上の事が起きたときに、それを助長・放置・看過しないという点で、重点的に対策が必要などところを見ていくことが、減災という意味で重要。

【総合水系環境整備事業の再評価】

- ・友内川などの整備箇所を含め引き続き汽水域の環境保全をお願いするとともに、今後の河川整備の際は希少種の生育環境への配慮をお願いしたい。
- ・恒富地区の整備にあたり、自然環境と利活用のゾーニングを検討する際は、魚類や生態系の専門家に意見を貰うと良い。→意見を伺いながら進めたい。
- ・整備の際には形状に配慮し、植生繁茂の抑制が図れるよう、設計段階から検討してもらいたい。
→これから行う、詳細設計に反映させたい。
- ・かわまち交流館の活用は、環境学習の観点なども含め、市と相談しながら進めてもらいたい。



WEB併用



会場の様子(延岡河川国道事務所3F会議室)